
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年6月19日号

©2009年5月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年5月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は全体的に穏やかに推移

2009年5月の国内小麦市場は安定して推移しており、普通小麦（一般品質の小麦）価格は1トン当たり1,872元、前月並・前年同月比17.74%高となった。同じく優良小麦価格は同1,988元で、前月比0.48安・前年同月比21.22%高となった。

2 国際価格は大幅に上昇

2009年5月の小麦の国際価格は大幅に上昇し、過去8カ月間で最も高い価格となった。現物については、2009年5月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（蛋白質含有量12%）の平均離岸価格（本船渡し価格＝FOB価格）は1トン当たり269.2ドル、前月比9.1%高・前年同月比22.95%安となった。先物については、5月のカンザス先物取引所における硬紅冬小麦の平均先物価格は236.88ドル、前月の上昇幅よりも8.7ポイント高い前月比10.52%高・前年同月比27.28%安となった。

3 内外価格差は引き続き拡大

国際小麦価格と海上運賃は上昇したが、国内小麦価格は前月並みに推移したため、内外価格差は引き続き拡大した。2009年5月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦のFOB価

格を1トン当たり1,837元と換算すると、国内生産地の優良小麦卸売価格に比べ151元安かった。通関渡し価格（Duty Paid：C I F＋関税等）は2,571元で、同時期の国内優良小麦の南方消費地区における卸売価格に比べ333元高く、内外価格差は前月よりも222元拡大した。

4 1～4月の中国の小麦産品輸入は大幅増、同輸出は大幅減

2009年1～4月の中国の小麦輸入は大幅に増加し、同輸出は大幅に減少した。海関統計によると、1～4月の小麦産品輸入量は、前年同期と比較して46倍増の15.92万トンとなった。同じく輸出量は、前年同期比74.7%減の5.3万トンとなった。

5 2009/10年度の世界の小麦生産量及び消費量は減少するものの、期末在庫量は増加と予測

国際穀物理事会（I G C）の2009年5月の報告によると、世界の小麦の生産量は、前年度比5.09%減の6.52億トンと予測されている。消費量は同0.31%減の6.43億トンと見込まれている。在庫量は、同5.7%増の1.67億トンであるが、米国とEUの在庫量が減少すると見込まれている。在庫消費比は、前年度比1.48%ポイント増の25.97%と見込まれている。